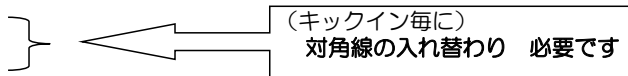


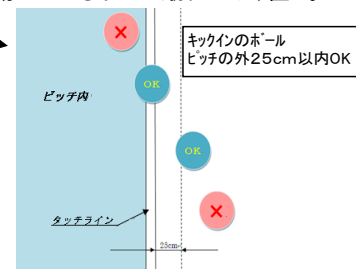
◆ 審判の位置

- 主審 ⇒ ベンチ側。【キックオフは必ず主審が笛】
- 第2審判 ⇒ ベンチと反対側



◆ キックイン

- 1) 相手チームをキックを行う地点から5m離す。注意しても 離れなければ 警告。
- 2) ボールは、タッチラインから**25cm外までOK**に！動いているボール蹴れば違反。⇒フリーキックとコーナーキックは動いているボール蹴ればやり直し。
- 3) タッチライン上、または25cm以内がOKで、ピッチの中に完全にボールが入った場合はだめ。
- 4) 蹴るポイントが明らかに違えば、違反。(選手が間違えぬように審判は指示。)
- 5) キッカーは軸足が完全にピッチ内に入れば、違反。
- 6) 4秒ルール適用(下記参照)
- 7) キックインのやり直しは無し(ポイント違い、ボールの不静止、外へのけり出し等)⇒相手チームのキックイン  
※今回、ピッチの外に置いたボールが、そのままピッチ内に入らなかったら、⇒相手のキックイン【2014年改正】
- 8) キックインからの直接ゴールインはできない。その場合クリアランスで再開。



◆コーナーキック時のポジション 注意



◆ ゴールクリアランス

- 手でなげるのみである。ゴールキックのように足で蹴りだした場合は、やり直し。
- ペナルティエリア内から、ペナルティエリア外(ピッチ内)へ、直接投げ出されて、初めてインプレーとなる。(味方や相手がペナルティエリア内で ボールを受けた場合、やり直し)(キーパーが、思わずペナルティエリア外へボールを持ったまま出てしまい、投げた場合もやり直し:ハンドではない)(キーパーが、ボールを持ってゴールに入っても得点ではない。インプレーになっていない。)
- 3種以下(中学以下)は、ゴールキーパーが投げたボールが、直接ハーフウェイラインを超えたら相手チームの間接フリーキックをハーフウェイライン上の任意の地点から行う。(ボールが通過した地点では無い)尚、キーパーが自陣でボールを投げたり、足で蹴ってもノーバウンドでハーフウェイラインを超えたら相手の間接フリーキック。※インプレー中にペナルティエリアの外でも自陣であれば違反

★★スライディングタックル⇒OK★★

- 1) きれいにボールだけにいっている ⇒ ノーフォウル
- 2) 旧ルールではアドバンテージをしなくてはならない ⇒ ノーフォウル
- 3) ボールに行くのと同時に足をトリップしている。 ⇒ フォウル  
不用意なフォウルでチャンスでもない
- 4) 無謀なタックル ⇒ フォウル(警告)

◆ 得点

- シュートされ、ボールが移動中に終了のブザー鳴っても、直接ゴールに入れば得点。(バスケット同様)

◆ キックオフ

- キックオフから、直接ゴールインできない。

◆ キーパー特有フォウル

- 味方からのキックや、キックインを手で扱えば相手の間接フリーキック。【バックパス】
- ゴールクリアランス等、キーパーから出たボール(キックイン、フリーキックなども含む)は、ハーフウェイラインを超えたとしても、相手競技者に触れなければ、自陣にいるキーパーへのリターンパスは、フォウルで、相手の間接フリーキックとなる。【リターンパス】

◆ 4秒ルールが適用されるプレー

- キックイン
  - コーナーキック
  - ゴールクリアランス
  - 自陣ハーフ内でのキーパーのボールキープ(足でのキープも含む)
  - フリーキック
- ⇒ シグナルしてはいけない
- 相手のキックイン(同じ場所)
  - 相手のゴールクリアランス
  - 相手の間接フリーキック(ペナルティエリア内上)
  - 相手の間接フリーキック(その時点場所)
  - 相手の間接フリーキック(同じ場所)

- シュート → 終了のブザー がなったとき、ボールがピッチ内にある場合、
- 1) 直接ゴールイン ⇒ 得点を認める
  - 2) GK、ゴールポスト、クロスバーに触れてゴールイン ⇒ 得点を認める
  - 3) 壁なしFK、PKとなる反則 ⇒ 壁なしFK、PKを行う
  - 4) GK、ゴールポスト、クロスバーに跳ね返り、ゴールせず ⇒ 終了
  - 5) 壁なしFK、PKとならない反則 ⇒ 終了
  - 6) 守備側GK以外の競技者が触れた、止めた ⇒ 終了
  - 7) ボールが境界線を越えた ⇒ 終了
  - 8) 守備側競技者に触れてゴールイン ⇒ 得点を認める(2012年改正)

リターンパス

\* GKから出た後のプレーで、自陣で味方からのパスを受けることがNG。(必ず相手競技者にふれることが条件)ボールが基準になるので、必ず相手陣地にボールが100%ないといけない。例えば、GKから出されたボールが相手競技者に触れられることなく、意図的にゴールキーパーにキックされたボールに対し、(ゴールクリアランス及び相手陣でのGKによるキックインなども含む)

- (1) 味方競技者より自陣から出されたボールを相手ハーフ内で受ける。 ⇒ 問題なし
- (2) 相手陣内から出された味方競技者からのボールを自陣ハーフ内で受ける ⇒ 間接FK
- (3) 自陣内にいるGKが、足を伸ばして相手ハーフ内にあるボールに触れる ⇒ 問題なし
- (4) 相手ハーフ内にいるGKが足を伸ばして自陣ハーフ内のボールに触れる ⇒ 間接FK

※クリアランスからのボールを、キーパーが相手陣内で受ける事が可能  
(相手競技者に触れなくても)

※リターンとは『味方が蹴った』⇒『味方がプレーした』に改正。よって頭で返してもアウト

※5ファール後の第2PKマークからのフリーキックは、フリーキックなので4秒ルール適用に変更

※ 4秒のカウントについて、

- ボールを蹴ることや、扱うことができるようになったときから(キックインのときにその地点で、ボールを手に持って味方を捜してもカウント始める)
- 4秒を超えて初めて反則となるので、5秒になった時点で反則(4秒99まではOK)
- フリーキックなどで、壁がなかなか離れない場合、壁をボールから離す為の時間は含まない。
- 床面の状態等で、なかなかボールが静止しない場合、静止した時点からカウントする。

◆ ドロップボール

- 直接相手ゴールに入った場合、ノーゴールでクリアランスで再開【2012年改正】
  - 直接味方ゴールに入った場合、ノーゴールで相手チームのコーナーキックで再開【2012年改正】
- 2013年改正

- ◆ ○ 交替要員がピブスを手渡しせず投げ渡したら警告【2013年改正】 交代要員は、必ずピブス着用必要
- ◆ ○ ベンチ側の審判が警告出したら、ベンチと反対サイドの審判と場所交換【2013年改正】

